

## 小樽市新総合体育館基本計画案に係る市民説明会について（報告）

日 時：令和6年1月18日（木）18：00～19：30

場 所：市民会館8、9、10号室

参加者：合計24名

〈事務局〉 小樽市教育委員会 鈴木部長、野呂次長、近藤主幹、真鍋主幹、久保田主査、荒谷主査  
 ㈱建設技術研究所 川上GL、吉田技師

配布資料：小樽市新総合体育館基本計画（概要版）

説明会概要：

- 1 開会
- 2 説明者紹介
- 3 基本計画（案）の説明
- 4 質疑応答

【質疑応答】		
	質疑内容	回答
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メインアリーナとサブアリーナの間に用具室があるが、メインアリーナとサブアリーナは同時に使用できるのか。</li> <li>・ 新総合体育館で大規模な大会を開催する際、コート数が不足しないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メインアリーナとサブアリーナは、同時に使用することができる。</li> <li>・ アリーナの規模は、各競技団体にヒアリングを行い、メインアリーナ・サブアリーナの両方を使用することで、想定する大会が開催できるよう調整している。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ この事業費で3年後に建設できるのか。どのように事業費を算定したのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 類似施設の平米単価の平均値を算定し、その平米単価に物価上昇を反映したものを採用している。なお、将来の物価上昇は見込んでいない。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小樽市立病院の時のように入札不調にならないようにしていただきたいが、どのように考えているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国の自治体において、同様の手法で建設費を算定している。建設物価の上昇を適正に見込む必要がある。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プールについて6レーンと記載があるが、6レーンでは管内の大会しか実施できず、道レベルの大会は開催できない。管内の大会では宿泊客は訪れず、経済効果は得られない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6レーンとした理由としては、一つは、敷地的な制約から、プール室の面積はこれ以上上げられないことがある。また、以前あった市民プールは7レーンであったが、当時と比較して、小樽市の人口は半分程度となっている。その点から、アリーナも含め、施設全体で規模の縮小を図っている。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6レーンでは、整備の効果が半減する。歩行者用プールや入水レーンを競泳用レーンとしても使えるようにして、7レーンで大会開催ができるよう工夫をして欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 御意見として承るが、実情として厳しいことを御理解いただきたい。いただいた御意見のような工夫ができないかは、設計に向けて検討はしてみたい。</li> </ul>

6	<ul style="list-style-type: none"> <li>「基本計画策定の背景と目的」で「市営室内プールを閉鎖し、その代替として高島小学校温水プールを開放」と記載があるが、閉鎖前から高島小学校温水プールは開放していたと記憶しており、事実と異なると思う。</li> <li>配置計画で、プール室の共用部分について、どのような利用を想定しているのか。</li> <li>更衣室について、現在、高島小学校温水プールでは、障がいのある方は多目的トイレで着替えをしている。新総合体育館のプール室では、付き添いの方も入って着替えができる更衣室を整備していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事実関係を確認し、必要があれば修正したい。 →第1章第1節基本計画策定の背景と目的「経緯」を修正</li> <li>プール室の共用部分は倉庫・機械室を想定しており、詳細は基本計画（案）の資料編を確認いただきたい。なお、この図面は今後変更になる可能性があるため、参考までとしていただきたい。</li> <li>障がい者用の更衣室については、障がい者団体からも要望をいただいております、整備する予定である。</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業費について、今後の資材・人件費の高騰は見込んでいないということであるが、概算事業費という言葉を使うのであれば、今後の物価上昇を匂わせる必要があるのではないか。</li> <li>歩行者・自転車の動線について、緑2丁目からの動線となっているが、バス停花園公園通からのアクセスも記載するべきではないか。</li> <li>スケジュールについて、次の市民説明会、パブリックコメントは、令和7年度の後るか8年度になるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本計画では、初期投資費の変動要因として令和6年4月からの時間外労働の上限規制の影響について記載している。物価上昇については、予測で記載をすることは難しいため、現時点の金額としている。</li> <li>バス停花園公園通からもアクセスは可能だが、新総合体育館の最寄りのバス停として、バス停緑2丁目を記載している。</li> <li>次は設計に入るため、市民説明会とパブリックコメントの実施は予定していない。ただし、今後、設計図などの情報は、何らかの形でお示しする機会を設けていきたい。</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の予定地では狭すぎる。建設予定地から見直すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現時点で、建設予定地を変えることは現実的ではない。御理解いただきたい。</li> </ul>
<b>【その他の意見】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>現在、小樽市では「展示会を開催できる会場がない」「ダンスの練習ができる鏡付きの会場がない」などの状況であり苦勞している。それらができる施設が整備されるとともに、市民の念願であったプールが整備されることは良かったと感じている。石狩市では、無料送迎バス付のプールがある。プール整備による経済効果はあると考えている。小樽は観光のまちであり、大会開催時には宿泊客が期待される。また、新総合体育館が整備されれば、まちの中心部に人が流れ、経済効果が得られる。スポーツを通じたまちづくりも今後検討していくべきだと思う。</li> </ul>		